

新潟市省人化サポート補助金 取組事例 事例3 【歯科医業】 あきはそらいろ歯科

【事業者概要】 ※申請時点

所在地・・・新潟市秋葉区 設立・・・2019年 従業員数・・・5人

主たる事業・・・歯科医業

導入機器 自動精算機（セルフレジ）

導入前：事務職員が会計業務を担当

導入後：患者自身に会計をしてもらうことで、事務職員が他の業務に従事可能に

成果と今後の展望

➤ 省人化効果：1.5時間（一日換算）

➤ 一日2回行っていたレジ締め作業が不要となった結果、**会計ミスの発生を防止でき、職員の精神的負担が軽減。**

➤ 他の業務に集中して取り組めるようになり、SNSの更新頻度が増加。

➤ 患者自身に会計をしてもらうことで、**患者の待ち時間の短縮**にも寄与。

➤ 今後は、患者のスマートフォンとセルフレジを紐づけすることで、予約から会計までを一括して完結できるシステムを導入予定。

➤ DXを推進し、治療部門への人的資源の集中と、ホスピタリティ向上の両立を目指す。

職員による紙幣、硬貨への接触が減り、感染対策にも有効

